



一般社団法人電池工業会  
BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011  
東京都港区芝公園三丁目5番8号  
機械振興会館内  
電話 (03) 3434-0261 (代)  
ホームページ <https://www.baj.or.jp/>  
ご意見・お問い合わせ <https://www.baj.or.jp/contact/>  
発行人 清水義正

2024年1月号

## 新年賀詞交歓会を開催

一般社団法人電池工業会は、2024年1月10日（水）、東京プリンスホテルにて「2024年 新年賀詞交歓会」を開催した。また、これに先立ち同ホテル内の別会場で「2023年度 優良従業員表彰式」を実施した。



### 一般社団法人電池工業会 村尾修会長挨拶

まずは、元日に発生しました能登半島地震、その翌日の航空機事故によりお亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお

祈りいたします。

昨年、2023年は皆さんが待ちに待っていたコロナ対応がようやく終了し、社会、経済活動が急速に活発になりました。海外からの観光客も増え、街に活気が戻ってくる中、多くの人が笑顔で年末を迎えられたことでしょ

う。

しかし一方の世界情勢では、米中対立に加え、ウクライナ紛争は丸2年が経過してもなお、その出口が見えない状態です。さらに中東においてはイスラエルとハマスの紛争が突然勃発しパレスチナでの緊張が高まりました。

会員の皆さまにおかれましても難しいかじ取りが続いたのではないかと思います。

さて、電池関連の事業環境を見てみますと、カーボンニュートラルに向けた、再生可能エネルギーの利用拡大、世界的な自動車の電動化などの高まりがあり、電池業界も大きな影響を受け始めています。

皆様ご承知おきの通り、令和4年度第2次補正予算では、「グリーン社会に不可欠な蓄電池の製造サプライチェーン強靱化支援事業」等、5,100億円規模の予算化がなされ、その内数として蓄電池の安定供給確保の為に3,316億円を実施頂いて居ますが、今年度は11月の国会審議により、令和5年度補正予算として、『経済環境変化に応じた重要物資サプライチェーン強靱化支援』という事で、蓄電池の生産基盤等に対し、引続き2,658億円の予算化を決定頂きました。

これらの我々電池産業界への予算化につきましては、経済産業省 電池産業室 眞柳室長様をはじめ、関係者の皆さまからの多大なるご支援によるものと考えており、改めて深く感謝申し上げます。

我々電池工業会としても、これらの電池産業界への手厚いご支援に対し、しっかりと応えて行かなければなりません。昨年9月に開催された正賛合同会議でも概要をお話ししておりますが、電池工業会の活動内容について、簡単に述べさせていただきます。

一昨年度から経済産業省様主催で、蓄電池産業/戦略検討/官民協議会が開かれており

ましたが、本年度は蓄電池産業戦略推進会議となり、昨年8月末に策定された『蓄電池産業戦略』の推進状況のフォローアップを行って参ります。

その中の一つとして官民協議会で取組が決定した、『関西蓄電池人材育成等コンソーシアム』では、先ずは関西からとなりますが、設備投資強化に伴い不足する蓄電池人材の育成に向けた様々な取組を進めております。

又、電池工業会の各種委員会活動として、(1)カーボンフットプリント等を含む、IECグローバル規格への対応 および、(2)国内 消防法 規制緩和への提言、(3)国内市場事故撲滅/製品安全の啓蒙、(4)欧州 PFAS 規制等、環境規制への対応等、を行っております。

引続き、定置用LIBにつきましても、電池産業界様/資源エネルギー庁様をはじめ、JEMA、NITE等の関係団体の皆様と連携を強化し 普及促進を進めて参ります。

このような環境の中、我々経済界としては、各社ができる精一杯の対応をとることにより、経済の停滞を防ぎ、むしろ活性化させていくことに注力していく必要があると思います。経済規模において世界第3位となつて久しいですが、近いうちにインドの後塵を拝することになると予想されています。規模においては人口の関係もあり致し方ない面もありますが、各産業界においては‘さすが日本’と呼ばれるように地に足の着いた活動を続け、日本が今後も世界の中で存在感を維持できるように今の私たちが努力していくことが重要ではないでしょうか。

2024年の干支は「甲辰(きのえ・たつ)」です。「甲(きのえ)」とは、固い殻にこもってまだ発芽しない状態を表し、「辰(たつ)」は「力強さ」や「成功」を象徴しており、「辰年(たつどし)」は「変革」や「進化」の年と言われています。ここから「甲辰(きのえ・

たつ)年」は成功につながるための努力が種子の中でどんどん育っていくような年とされ、積極的な行動と持続的な努力をすることで大きな「変革や進化」を遂げることができると言われています。そこで、2024年は、ニューノーマルな社会の中で、多様性を重視し、発想力と好奇心をもっていかなる環境変化にも適応しながら、「大きな変革とさらなる進化」を達成する年としたいものです。

結びに、会員の皆さまのご健勝とご多幸を

祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

引き続き、経済産業省 眞柳室長より来賓挨拶があり、乾杯の音頭は長野副会長が務め、会は活況を呈した。賀詞交歓会は、正・賛助会員各社、経済産業省など政府関係、関連企業、関連団体など約260名の出席を得て、終始盛況のもと、只信副会長の中締めで終了した。

### 優良従業員表彰

新年賀詞交歓会に先立ち、2023年度優良従業員の表彰式が行われ、村尾会長より各受賞者に賞状と記念品が授与された。

### 受賞者 (順不同、敬称略)

|                        |                               |
|------------------------|-------------------------------|
| 口開 登 (エナジーウィズ株式会社)     | 情野 聡明 (エナックス株式会社)             |
| 村田 頼信 (FDK株式会社)        | 吉野 重雄 (FDK株式会社)               |
| 山田 智裕 (エリーパワー株式会社)     | 濱中 正和 (株式会社 AESG ジャパン)        |
| 田中 幸男 (株式会社 GSユアサ)     | 榎並 浩二 (株式会社 ジー・エス・ユアサ テクノロジー) |
| 尾形 研二 (セイコーインスツル株式会社)  | 坂口 辰彦 (株式会社 東芝)               |
| 宮澤 博美 (東芝ライフスタイル株式会社)  | 西谷 尚人 (パナソニックエナジー株式会社)        |
| 横山 幸申 (パナソニックエナジー株式会社) | 桑田 博之 (古河電池株式会社)              |
| 山野 淳 (マクセル株式会社)        | 山口 晃 (株式会社村田製作所)              |







## 第 109 回 二次電池第 2 部会を開催

2023 年 12 月 1 日（金）、浅利部会長（パナソニック）を議長に第 109 回二次電池第 2 部会を機械振興会館での対面会議および Web で開催した。開会に際して、事務局より BAJ 競争法コンプライアンス・ルールを遵守することが確認されたのち、浅利部会長ならびに清水専務理事の挨拶があった。続いて前回議事録の確認後、各委員会の代表者より、これまでの活動報告を行った。

### 1. 部会長挨拶

令和 5 年度補正予算が成立して、電池関連で多額の補助金が割り当てられており、積極的な提言活動の結果であると思っております。本日、各委員会からの報告に活発なご意見をお願いします。

### 2. 専務理事挨拶

今年度残り 4 ヶ月となり、事業計画の積み残しが少ないよう対応をお願いします。2024 年 1 月 10 日、優良従業員表彰式（16 名）と新年賀詞交換会を実施する予定です。コロナ禍以降最初の通常開催となり、約 250 名規模の出席者を見込んでいます。2023 年 11 月 27 日、プロ野球最優秀バッテリー表彰式が実施され、DeNA とオリックスの投手、捕手が受賞されました。

### 3. 各委員会報告

#### ◆技術委員会

#### 各分科会報告

##### <リチウム二次分科会>

- ・ IEC62133-2（ポータブルリチウム二次安全）改訂：CD に対するコメントを議論しており、2024 年 4 月予定の WG4 会議で CD2 もしくは CDV への移行が決定される。強制内部短絡試験に関する JIS/IEC の審議を据置 LIB 分科会と連携して進めることを確認。
- ・ 市場での火災事故を受けて、JET が受託しているポータブル電源規格検討 WG に据置 LIB 分科会とともにオブザーバー参

加。リスクシナリオを抽出して想定される対策から要求事項をまとめていく。

- ・ モバイルバッテリーの試買テストでの過充電保護不適合 90%について、JIS の記載に従い設計すれば問題がなく、現時点での追加対応は必要ないという見解。

##### <LIB 安全性技術 WG>

- ・ IEC62660 の改定は国際会議で協議を開始し、2026 年末の IS を目標とする。
- ・ FISC 試験不合格品が DISC 試験で合格となる事例が発生した。FISC は箔-箔間、DISC は箔-活物質間という短絡状態の違いが判明した。DISC 試験での試験片の追い刺しが必要で、国際会議でその有効性を提案する。

##### <据置 LIB 分科会>

- ・ JIS C8715-2 改正審議が終了し、JSA に成果物を提出。
- ・ IEC62620 ED2 については IEC62619 の用語修正提案とリンクしている箇所を中心に CD コメントを提出した。

##### <非駆動用車載 LIB 分科会>

- ・ IEC63118 ED1：10 月 6 日 FDIS 回付、11 月 17 日投票可決。日本から賛成投票したが、IEC63057 が将来 IEC63118-2 となると記載されている Note に対しては反対コメントを提出。
- ・ 四輪自技会補機 LIB WG に参加して、2025 年 12 月発行を予定している補機 LIB 標準化に関する技術文書について議論。電

池性能に関わる部材共通化は難しいが、性能、信頼性・安全性を測定する方法については現在の規格を引用することで共通化は可能と回答。

#### <ニカド・ニッケル水素分科会>

- ・IEC61951-1 (Ni-Cd 性能)、IEC61951-2 (Ni-MH 性能) は 2024 年 2 月 CD 発行に向け審議。審議事項として、IEC 60086-2 (一次電池の物理的、電気的仕様) の寸法改訂にあわせ、一次電池と互換性のある二次電池の寸法も改訂すべきかが議題となっている。
- ・JIS C 8705/8708 (Ni-Cd/Ni-MH 性能) は、二次電池の寸法について国際規格との整合性を優先し、2011 版の値を維持。

#### <産業用ニッケル水素分科会>

- ・IEC63115-2 (産業用 Ni-MH 性能) は SC21A WG1 会議にて、ED1 開発中に継続審議となった技術案件を提案。
- ・IEC63115-2 (産業用 Ni-MH 安全) はアプリケーション規格を参考に難燃材使用を検討しているが、過剰であるという意見があり、製造業者と使用者にとって最適な要求事項となるよう PT 会議で審議継続。

#### <PSE-WG>

- ・電安法のモバイルバッテリー一試買テスト結果で過充電保護不適合数と事故発生数の状況に乖離がしている。過充電保護不適合の要因として、充電器・保護回路が NG、充電器が NG、あるいは試験方法についても懸念がある状況。PSE WG としては、リチウム二次分科会、PL 委員会、技術委員会への情報提供をもって、一旦クローズとする。

#### <蓄電システム WG>

- ・国交省の建築設備計画基準、建築設備設計基準の令和 3 年度版改定を今年度末に

向けて進めている。

#### <環境規格分科会>

- ・IEC63218 (二次電池環境) のメンテナンスについて、IEC60086-6 (一次電池環境) の TC35 から更新情報がないため、進捗なし。

#### <リユース規格分科会>

- ・IEC63338 ED1 (二次電池用リユース一般ガイダンス規格) 9 月の PT 会議でテクニカルに関わる大きな変更はなく、FDIS に移行すべきとの意見でまとまった。10 月の SC21A WG 会議で FDIS 移行が合意され、11 月に RVC 発行。2024 年 2 月 FDIS 発行予定。
- ・IEC63330-1 (駆動用リユース製品規格) は 12 月に FDIS 発行予定。63330-2 (残存性能評価 TR) は WD 修正案のコメントを審議。
- ・TC12 で審議中、下記について Harmonization 活動。  
IEC62933-4-4 (リユースバッテリーを用いた ESS 環境)、-5-3 (ESS 安全含むリユース電池)、WG2 新規 TR (電池のリユースを考慮した BESS 試験に関するガイダンス電池のリパーパスとリユースの実施)。

#### <CFP 規格分科会>

- ・IEC63369-1 (産業用 LIB の CFP 計算方法に関する規格) は、コメントが多く挙がっているが、日本に不利にならないよう対応しており、10 月 24 日 SC21A WG6 会議で全コメントの確認が完了し、CDV 移行が承認。2024 年頭に CDV が発行される予定。

#### 関連委員会の対応

##### ①BASC 主催 ISO/TC333 国内委員会

- ・ラウンドロビン試験実施の必要性から、関係する 10 のプロジェクトについて 9 ヶ月の期限延長を問う投票が行われ、すべて賛成多数で承認された。

- ・ TC298/WG5 (Sustainability) との JWG を設立させ、既存の WG 廃止が TC298 から提案された。国際会議(北京)で議論予定。
- ・ Brine 産炭酸リチウム製造における CO2 排出量計算式を日本から提案。国際リチウム協会 (ILiA) が 2023 年 12 月中に LCA ルールのガイドラインをまとめる予定であり、CO2 排出量計算式の作成を連携して進めている。

②第108委員会 (JBMIA主催の IEC/TC108 (AV/IT/通信機器の安全) 国内ミラー)

- ・ 10 月に国際会議、11 月に国内委員会が開催された。
- ・ 2023 年 5 月に IEC62368-1 ED4 (オーディオ・ビデオ・ICT 機器 安全要求) が発行された。これを受け、JIS C 62368-1 ED4 原案作成委員会が発足。

③ 電池工業会規格 SBA S 0405 二次電池用語改正について

- ・ 電源システム標準化委員会で改正案が承認された。意見・確認事項に対する回答対応を進めており、2024 年 2~3 月に規格を発行する予定。

技術委員会審議事項

TC108 JIS C 62368-1 ED4 原案作成委員について

- ・ 過去に対応していた経緯も踏まえて、直接依頼があった FDK 安岡委員に原案作成委員会にオブザーバーとして参画頂くことが承認された。

◆国際電池規格委員会

- ・ 2023 年度末から 2024 年度にかけて、多くの規格の改訂、開発が進捗している状況。
- ・ TC120 蓄電システム関連規格が 2024 年度に終了予定で、駆動用車載セルの規格改訂が 2024 年度から開始。
- ・ IEC62133-2 CD (ポータブルリチウム二次

安全) に対する意見募集中、多くの国で法規制があり、国際審議は長期化する模様。

- ・ IEC63369 (産業用 LIB の CFP 計算方法に関する規格) は、-1、-2、-3 に分離されている。
- ・ 中国 NC がナトリウムイオン電池を扱う新 WG 設置を提案。規格の必要性を Adhoc で審議。
- ・ GENELEC/TC21X で、e-Bike 用 LIB 安全規格 EN50604 を IEC 規格化する投票開始。
- ・ ISO/TC333 の中で、中国 NC が LIB 正極活物質の PCR 開発を提案。

◆国際電池輸送委員会

<国際電池輸送委員会>

(1) ICAO DGP/29 会議

- ・ 11 月 13 日-17 日開催の会議に参加。2 年間審議してきた結果が技術指針に反映される最後の会議。リチウム電池関連は正式提案 17 件、非公式提案 3 件で、電池業界に大きな影響を与える提案はなかった。
- ・ 機器同梱、機器組込のリチウムイオン電池の充電状態の制限として、定格容量の 30% を超えない範囲で、実用上最も低い充電状態で輸送しなければならないという提案があり、BAJ からは反対のコメントを行った。審議の結果、実用上最も低い充電状態は削除され、機器同梱の SOC30% 制限は 2025 年までの移行期間を設けて必須要件に、機器組込の SOC30% 制限は推奨となった。

(2) 第 63 回国連危険物輸送専門家小委員会

- ・ 11 月 27 日-12 月 6 日開催中。リチウム電池関連は正式提案 5 件で、電池業界に大きな影響なし。
- ・ 主な提案内容は、リチウムイオン電池とナトリウムイオン電池から構成されるハイブリッド電池の輸送要件、他の危険物と同



梱されたリチウム電池を内蔵する物品の電池マーク表示である。

- ・12月6日-8日開催の Informal WGにも出席予定。

(3) SAE-G27 会議(リチウムイオン電池を安全に航空輸送するための新包装基準検討)

- ・11月7日-10日に開催された会議にリモート参加。適用範囲を円筒型のみに縮小した AS6413 基準書の投票実施。反対票が多く、基準書の修正、試験結果レビューを行い、次回投票時期は2024年3月を見込む。基準書の適用範囲を21700サイズ以下に縮小、また、AIR6840(Information report)の見直しを検討中。

次回会議は2024年3月19日-22日、機械振興会館での開催で準備を進める。

#### <小型全固体 LIB 輸送 WG>

- ・第63回国連危険物専門家小委員会に輸送規制緩和について一定の要件を満たせば、非危険物として輸送できる特別規定を設ける正式提案を提出する方向で準備していたが、類焼試験の具体的な試験方法が確定していないため、非公式文書を提出することになり、国連危険物専門家小委員会と Informal WG に出席予定。

#### ◆普及促進委員会

##### <普及促進委員会>

・2023年度蓄電池の普及促進に関する提言活動を推進。以下テーマについて討議中。

- ①蓄電池製造工場等における設備改造に対する補助
- ②蓄電池メーカーのカーボンニュートラル実現
- ③資源リサイクル推進

2024年2月に提言書完成を目指す。

##### <定置用 LIB 普及強化 WG>

- ・定置用 LIB の補助金要件強化に関して、短絡を防ぐための工程品質基準につい

て継続議論中。また、認証機関とも意見交換を実施。

- ・NITE とのコラボレーション活動では、日本製 LIB 優位性の定量的評価に向けて新たな共同試験の枠組みを構築、検証推進の方向で検討中。

#### <法規 WG>

- ・LIB 電解液総量規制適正化について、消防庁危険物保安室と意見交換を実施。製造段階での困りごと一覧表を作成して提出。さらに具体化、可視化できる資料を作成予定。規制緩和案についても並行して意見交換を実施。
- ・「リチウムイオン蓄電池に係る危険物規制に関する検討会」に参画。主に EV 用途の検討ではあるが、SOC30%以下での保管安全性について議論され、産業用への流用も含め注視していく必要がある。

#### ◆PL 委員会

##### (1) 消費者庁の事故情報収集

- ・モバイルバッテリー：2014年から増加、2018年にピークとなり、2018年2月に PSE マークの対象となった。1年間の猶予期間後も横ばい傾向、今後も注視する。PSE マークの有無を事故情報データベースシステムに追加してもらう件は PSE WG 経由で消防庁に依頼。
- ・スマートフォン：2017年51件、2022年10件まで減少。
- ・ノートパソコン：2019年をピークに、2022年6件で大幅減少。
- ・電動アシスト自転車：2022年には過去最高48件、今後、発生件数と傾向を注視する。
- ・充電式電気掃除機：2020年以降、横ばい。2023年8月に、製品及び建物を全焼する火災が発生しており、1名が軽傷を負ったと事故報告あり。

- ・ポータブル電源：2019 年以降増加傾向、PSE 不適合の電池が内蔵された製品が海外から入るリスクがある。2023 年 8 月に、火災が発生し、2 名が軽傷を負う事故があった。原因は調査中。引き続き発生傾向を注視していく。

## (2) その他

- ・「民生用小型二次電池および産業用リチウム二次電池の安全確保のための表示ガイドライン」改定の審議中。
- ・二次電池部会からキャンピングカーでの LIB 使用における安全啓発のためのリーフレットを RV 協会と共同で作成する依頼があり、協力することで合意。

### ◆再資源化委員会

- ・JBRC では回収出来ない電池の処置検討を実施中。一般者からの回収ルートにつながりそうなホームページ調査を実施中。各委員で分担し、キーワード検索から有効情報を抽出。
- ・国内ポータブル電源メーカーで、取扱説明書に廃棄時にカスタマーセンターに相談する旨の記述があるものの、ホームページで堂々と回収を自治体に任せ、回収を怠っている例が見つかっている。
- ・一般社団法人ポータブル蓄電池リサイクル協会 (PBRA) と 11 月 27 日打合せ実施。

### ◆広報総合委員会

#### (1) PR 活動

- ・一次電池の乳幼児誤飲事故防止として、Instagram を活用した育児漫画を 9 月に配信。閲覧数は約 8 万人。
- ・バッテリー賞表彰式が民放各社 TV で放映され、BAJ のロゴが映し出された。
- ・育児漫画家による小型二次電池の捨て方を描いた漫画を Instagram に掲載。閲覧数は約 11 万人で、育児ママから大きな反響があった。

- ・お掃除芸人マシンガンズ滝沢さんを活用して、リチウム電池を不燃ごみで捨てて火災などの重大事故につながることを Twitter で紹介。JBRC のホームページにも誘導できるよう対応。

#### (2) キャンペーン

- ・毎日新聞に各電池系の重点テーマを記事広告として配信し、クイズ応募実施。約 4000 名の参加あり。
- ・電池への関心を高めて頂くために川柳コンテストを実施。

#### (3) イベント活動

- ・12 月 2 日、でんちフェスタをバンドー神戸青少年科学館で、フルスペックで開催。

### ◆国際環境規制総合委員会

#### 1.1 会議運営

- ・11 月 17 日 VOLTA 社を訪問、LIB のリサイクル工程を視察。

#### 1.2 国際会議参加

- ・9 月 6、7 日 電池リサイクル状況を把握するため、ICBR2023@バレンシアに参加。

#### 1.3 地域別環境情報

##### (1) 欧州

- ・欧州委員会が ELV 指令を強化・代替する規則案を公表。意見公募開始。

##### (2) 北米

- ・米国 EPA、TSCA に基づく PFAS データ報告に関する最終規則を公布。

##### (3) 中南米

- ・パラグアイ、家庭用電池及びバッテリーの重金属含有基準や輸入、製造、販売規則公布。
- ・コロンビア、水銀の使用廃絶を施行。水銀含有量 2%未満のボタン形酸化銀電池ないしボタン形空気亜鉛電池は除外。

##### (4) アジア

- ・韓国、廃棄物管理法の下位法令を改正し、有害化学物質含む廃棄物の処理を同法に

一元化へ。電気自動車の使用済みバッテリーの循環利用を促進するための関連基準が改善される。

- ・インド、2022年電池規則の改正規則を公布—電池・生産者の定義変更。電池および生産者の定義が一部変更されたほか、電池へのEPR登録番号の表示義務追加、プレ・コンシューマーで発生した電池廃棄物の生産者のEPR義務追加などが新たに規定された。

## 2.1 冊子更新

- ・「世界の電池環境規制の状況 第13版(書籍版)」の来年度発行に向けた準備。

## 4. JBRC 報告

### I. 会員状況

11月16日現在：385法人（前回から1法人増）、アマゾンジャパンがNi-MH回収で入会。

### II. 回収状況（2023年度上期実績）

回収量：835.2t（前年比102%）、全体は回復傾向で、リチウムイオン電池は前年比98%。正極系リチウムイオン電池回収量はCo系の比率が増加。

### III. 具体的施策実施内容

#### 1. 安全とコンプライアンスの徹底

- ・不安全事故1件発生。エコシステム秋田の電池仕分け工程で混入していたラミネート電池の発熱・発煙が発生したが人的被害なし。取扱いの指導、排出者へは混入しないよう徹底を促した。
- ・JBRCホームページのお問い合わせのメールに添付されていた情報がインターネット上で閲覧可能な状態にあることが判明した。過去に保存されていた1100件のデータ削除と保存できない設定に変更して対策した。ホームページでお詫びの掲載を行った。

#### 2. 再資源化活動の深耕と強化

- ・エコシステム秋田の一般廃棄物広域認定変

更提出。過去の事例によると認可まで約1年必要

- ・TBSラジオ「安住紳一郎の日曜天国」にて生CM(60秒)を2回実施。

- ・展示会、イベントは6ヶ所開催済み、12月2日、電池フェスタ神戸に出展。

- ・出前授業は7ヶ所開催済み、10月29日、関東圏以外で初めて福岡大牟田で開催。

- ・年度登録管理費の導入で、産廃排出協力店が減少しているが、回収量は前年比増加。産廃排出協力事業者は増加。

## 3. 持続可能な経営体制作り

- ・2024年度リサイクル単価及び下限会費見直しを会員企業に発信。下限会費は半期5,000円から25,000円に増額。また、2024年度から開始の有償回収についても、JBRCだより・会員通信等で発信。

## 4. その他

- ・加熱式たばこについて、TIOJ・JTと情報交換、回収スキームはあるが回収量は増えていない。機器扱いなので、機器の状態ではJBRCは取り扱えない。

## IV. 2023年10月回収実績

- ・回収量136t、前年同月比94%、ニカドが減少しているが、今後の状況を注視していきたい。

## 5. その他共有事項

### 1) リサイクル材活用推進について

- ・各委員から提案頂いた内容をまとめ、10月10日、経産省に説明した。再生材の安定供給、適正な価格、再生材使用電池の販売については概ね理解頂いた。今後、普及促進委員会とも連携して対応することを考えている。

### 2) 令和5年度補正予算

- ・経済環境変化に応じた重要物質サプライチェーン強靱化支援として、蓄電池関係2658億円の補正予算が確定した。令和3年度補

正予算以降、毎年継続して支援を頂いており、普及促進委員会から経済産業省への提言活動の一つの成果であると考えている。

#### 6. 事務局報告

・次回開催予定  
第110回：2024年2月9日（金）13:30～16:30 機械振興会館+Teams

以上

## 2023年度 第3回一次電池部会を開催

2023年12月13日（水）、木村部会長（マクセル株式会社）を議長に2023年度 第3回一次電池部会をWeb会議で開催した。開会に際して、木村部会長よりBAJ競争法コンプライアンス・ルールに則り、部会進行する旨の宣言がなされた。清水専務理事の挨拶、続いて前回議事録の確認後、各委員会代表者より、これまでの活動報告を行った。

### 1. 議事内容

#### （1）木村部会長の挨拶

9月は、一次電池部会欠席となり、申し訳ございました。副部会長の植松様には、代わりに議事進行を頂き、ありがとうございました。さて、12月は師走と言われるようにバタバタされていると思います。コロナ明け最初の年末ということもありまして、久しぶりの忘年会開催をご予定されていることと思います。インフルエンザA型が全国的に流行している、また、もうB型が出てきているというニュースも聞いております。

そんな中、各委員会での集まりや意見交換会等をご予定されている委員会もありますので、引き続き、体調には十分ご注意頂きますようお願い致します。

#### （2）清水専務理事の挨拶

皆さん、こんにちは。専務理事の清水です。早いもので、もう年末ということで、一次電池の活動も23年度残すところ3か月半となります。最終、活動の抜けや漏れが無いよう推進をお願い致します。BAJとして、年明け1月10日には、賀詞交歓会と優良従業員表彰式を実施致します。今回は、コロナ対応も終了して、例年通りの開催をする予定です。日本全体が好循環で

回ることを期待したいと思います。

#### （3）審議事項

##### 1) 各専門委員会の活動報告

##### ①ボタン電池回収推進委員会

下記の報告があり、承認された。

##### \*4～11月の回収実績

・協力店数は微増、回収依頼件数は横ばい。

##### \*法改正の動向

・COP5（10/30～11/3）の結果：有水銀ボタン電池の廃止期限が2025年で決定した。

・政府検討会：COP5を踏まえた国内法改正の方向性を議論。

##### ②器具委員会

下記の報告があり、承認された。

##### \*委員会開催実績について

\*BAJ規格「SBA S 1601 携帯電灯」改正の進捗について

\*視察研修会先検討の進捗について

\*今後の活動予定について

##### ③資材委員会

下記の報告があり、承認された。

\*委員会開催実績について

\* 主要 4 材料(亜鉛・リチウム・ニッケル・コバルト)の需給・価格動向の確認結果について

\* JOGMEC との意見交換会について

\* コンプライアンス(下請法他)順守に関する意見交換結果について

\* 今後の活動予定について

#### ④消費者委員会

下記の報告があり、承認された。

\* 委員会開催実績について

\* 支援物資の支援要請結果について

\* 視察研修会報告について

\* 今後の活動予定について

#### ⑤PL委員会

下記の報告があり、承認された。

\* 委員会開催実績について

\* BAJ ホームページ「一次電池の主なトラブル」改訂の進捗について

\* 「一次電池安全確保のための表示に関するガイドライン」改正の進捗について

\* NITE 速報/国民生活センター 事故情報について

\* 今後の活動予定について

#### ⑥技術委員会

下記の報告があり、承認された。

##### 1. JIS 規格原案作成

・乾電池使用機器の電池室・端子安全設計ガイドブックの改訂案完成し、HP に掲載した。

##### 2. IEC/TC35 (一次電池) 国際規格原案作成

・ IEC 60086-1 次版 CD 文書が回覧。締切に向けた審議開始。

・ IEC 60086-2 次版分割 CD 文書が回覧。締切に向けた審議開始。

・ IEC 60086-4 IEC 会議にて、CD2 コメント審議終了し CDV へ移行。日本提案のろ紙試験は TR 文章として進めることとなった。

・ IEC 60086-5 IEC 会議にて、次版の試験クライテリアの要求事項最適化の提案を行った。

・ MT17 IEC 会議にて、規格間の不整合課題について審議が行われ、60086-4 および、60086-1、-2 の次版へ反映される事が合意された。

##### 3. コイン形リチウム二次分科会

・ IEC SC21A WG3 会議において、CDV に寄せられたコメントに対する審議を行い、FDIS 移行の承認を得た。

・ コイン形リチウム金属二次電池が規格 GB31241-2022 の対象となることが懸念されたが、中国当局に確認した結果、同電池は対象外であるとの回答を得た。

・ IEC 62133-2 CD 審議を行い、内部抵抗が 3Ω を超えるコイン形リチウム二次電池を規格の対象外とする修正を、リチウム二次分科会に提案することで同意した。

\* その他事項

誤飲対策の訴求効果を確認するため、2024 年度に再度アンケートを実施することを承認した。

報道機関からの使用推奨期限の問い合わせについて、回答を作成した。

#### ⑦国際環境規制総合委員会

下記の報告があり、承認された。

\* リサイクル工場視察：11 月(株)

VOLTA を訪問、リチウムイオン電池リサイクルを視察。

\* 国際会議：9 月 ICBR (国際電池リサイクル会議)に参加。

\* 地域別環境規制アップデート

・ 欧州：特記事項なし。

・ 北米：米国 EPA が TSCA に基づく PFAS データ報告に関する最終規則を公布。

・ 中南米：コロンビアが水銀の使用廃絶を施行。

・ アジア：韓国が廃棄物管理法改正、インドが電池規則の改正規則を公布。

\* 今後の活動計画

・ 冊子「世界の電池 環境規制の状況 第 13 版(書籍版)」の来年度発行に向けた準備。

#### ⑧広報総合委員会

下記の報告があり、承認された。

##### 1) 委員会等の開催

・ 委員会は、毎月開催(年 12 回)

##### 2) 活動報告・計画

###### 1. PR 活動

・ 一次電池の乳幼児誤飲事故防止として、インスタグラムを活用した育児漫画を 9 月に配信。閲覧数は約

8万人。

- ・バッテリー賞表彰式が行われ、専務理事より各選手に副賞が授与された。
- ・育児漫画家による小型二次電池の捨て方を描いた漫画をInstagramに掲載。閲覧数は約11万人で、育児ママから大きな反響があった。
- ・お掃除芸人マシンガンズ滝沢さんを活用して、リチウム電池を不燃ごみで捨てて火災などの重大事故につながることをTwitterで紹介。JBRCのホームページにも誘導できるよう対応。

## 2. キャンペーン

- ・電池への関心を高めて頂くために川柳コンテストを実施。

## 3. イベント活動

- ・12月2日、でんちフェスタをバンドー神戸青少年科学館で、フルスペックで開催。

前回の神戸開催に比べ、参加者も増え多くの親子連れで賑わった。

### (4) 事務局報告

#### 1) 統計データ報告

2023年度1Q～2Q(4月～9月累計)の一次電池およびリチウム二次コインの販売数量・販売金額の実績動向について報告。

#### 2) 委員登録

2023年度 電池工業会 一次電池部会 委員登録(2023年4月7日更新)

#### 3) 次回開催日程

2024年2月14日(水) 13:30～東京 機械振興会館

以上

# 2023年12月度の電池工業会活動概要

| 部会       | 月度開催日        | 委員会・会議                     | 主な審議、決定事項                         |
|----------|--------------|----------------------------|-----------------------------------|
| 特別会議、他   | 7日(木)        | 新種電池研究会                    | 新種電池に関する講演会                       |
|          | 14日(木)       | 国際環境規制総合委員会                | 地域別アップデート、冊子検討キックオフ、来年度事業計画       |
|          | 15日(金)       | 広報総合委員会                    | 来年度事業計画検討                         |
|          | 20日(水)       | 蓄電池設備整備資格者講習実施委員会          | 鹿児島県、神奈川県会場の修了考査審議                |
| 二次電池部会   | 6日(水)        | JIS原案作成委員会                 | JIS F 8101船用鉛蓄電池改正原案審議            |
|          | 8日(金)        | 自動車鉛分科会                    | SBA G 0101始動用鉛蓄電池の安全・取扱い指針の審議     |
|          | 8日(金)        | 据置アルカリ分科会                  | 規格情報共有化                           |
|          | 15日(金)       | 用語分科会                      | SBA S 0405「二次電池用語」改正審議 等          |
|          | 18日(月)       | 産電リサイクル委員会、広域認定分科会         | 広域234号変更申請および新規広域認定取得打ち合わせ        |
|          | 19日(火)       | 据置鉛分科会                     | JIS F 8101船用鉛蓄電池改正原案審議            |
|          | 21日(木)       | 環境委員会                      | 欧州新電池規則対応打ち合わせ                    |
|          | 21日(木)       | 小形鉛分科会                     | SBA G 0206改正審議                    |
|          | 22日(金)       | 電気車鉛分科会                    | SBA S 0802「小型電動車用鉛蓄電池」改正審議 等      |
| 二次電池第2部会 | 1日(金)        | 二次電池第2部会                   | 各委員会からの報告および審議                    |
|          | 4日(月)        | 普及促進委員会                    | 蓄電池の普及促進に関する提言検討                  |
|          | 5日(火)        | 法規WG                       | 蓄電池の規制適正化検討                       |
|          | 6日(水)        | 定置用LIB普及強化WG               | 蓄電池の普及強化に向けた戦略実現検討                |
|          | 11日(月)       | リチウム二次分科会                  | IEC62133-2 ED2審議                  |
|          | 12日(火)       | 再資源化委員会                    | 蓄電池再資源化に関する対応                     |
|          | 13日(水)       | 据置LIB分科会                   | 産業用LIBのIEC規格対応                    |
|          | 13日(水)       | 小型全固体LIB輸送WG               | 小型全固体LIBの輸送規制に関する検討               |
|          | 18日(月)       | 国際電池輸送委員会                  | 危険物輸送の国際会議に関する対応                  |
|          | 18日(月)       | リユース規格分科会-リユース・リサイクルTF合同会議 | リユース規格に関する審議                      |
|          | 20日(水)       | 普及促進委員会                    | 蓄電池の普及促進に関する提言検討                  |
|          | 20日(水)       | 定置用LIB普及強化WG               | 蓄電池の普及強化に向けた戦略実現検討                |
|          | 21日(木)       | ニカドニッケル水素分科会               | ニカド・ニッケル水素電池 性能規格の改訂審議            |
|          | 22日(金)       | LIB安全性技術WG                 | 内部短絡試験に関する技術検討                    |
|          | 25日(月)       | リチウム二次分科会                  | IEC62133-2 ED2審議                  |
|          | 26日(火)       | 蓄電システムWG                   | 建築設備計画基準/設計基準改訂検討                 |
| 26日(火)   | 非駆動用車載LIB分科会 | 非駆動用LIBのIEC規格策定            |                                   |
| 一次電池部会   | 1日(金)        | 技術委員会                      | 国際幹事、JIS改正、IEC審議状況、コイン形リチウム二次関連報告 |
|          | 1日(金)        | 技術委員会                      | 国際幹事、JIS改正、IEC審議状況、コイン形リチウム二次関連報告 |
|          | 13日(水)       | 一次電池部会                     | 各委員会からの活動報告および審議                  |

# 10月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2023年10月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

「その他の乾電池」を削除する。（2013年経済産業省機械統計より）

2017年9月より経済産業省機械統計のアルカリ乾電池「単三」「単四」は公開されていません。

2022年1月より経済産業省の機械統計は「その他のアルカリマンガン乾電池」は「アルカリ乾電池計」に統合されました。

2022年7月より経済産業省の機械統計は「アルカリ蓄電池(ニッケル・水素電池)」「その他のアルカリ蓄電池」は「アルカリ蓄電池計」に統合されました。

|             | 単 月     |         |           |           | 1月～当月累計   |           |           |           |
|-------------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|             | 数量      | 金額      | 数量<br>前年比 | 金額<br>前年比 | 数量        | 金額        | 数量<br>前年比 | 金額<br>前年比 |
| 全電池合計       | 327,744 | 131,637 | 88%       | 111%      | 3,356,009 | 1,263,473 | 91%       | 128%      |
| 一次電池計       | 227,545 | 9,766   | 108%      | 115%      | 2,075,154 | 87,899    | 88%       | 101%      |
| 酸化銀電池       | 47,263  | 1,674   | 65%       | 96%       | 521,637   | 14,428    | 81%       | 101%      |
| アルカリ乾電池計    | 110,223 | 4,211   | 124%      | 118%      | 928,738   | 37,432    | 91%       | 94%       |
| 単 三         | -       | -       | -         | -         | -         | -         | -         | -         |
| 単 四         | -       | -       | -         | -         | -         | -         | -         | -         |
| その他         | -       | -       | -         | -         | -         | -         | -         | -         |
| リチウム電池      | 70,059  | 3,881   | 142%      | 123%      | 624,779   | 36,039    | 90%       | 109%      |
| 二次電池計       | 100,199 | 121,871 | 62%       | 111%      | 1,280,855 | 1,175,574 | 94%       | 130%      |
| 鉛電池計        | 2,595   | 19,586  | 105%      | 113%      | 23,482    | 171,861   | 101%      | 110%      |
| 自動車用        | 2,013   | 13,050  | 108%      | 115%      | 18,008    | 112,421   | 102%      | 109%      |
| その他の鉛蓄電池    | 582     | 6,536   | 96%       | 110%      | 5,474     | 59,440    | 98%       | 110%      |
| アルカリ蓄電池計    | 38,422  | 28,211  | 128%      | 126%      | 341,481   | 253,785   | 94%       | 121%      |
| ニッケル水素      | -       | -       | -         | -         | -         | -         | -         | -         |
| その他のアルカリ蓄電池 | -       | -       | -         | -         | -         | -         | -         | -         |
| リチウムイオン蓄電池計 | 59,182  | 74,074  | 46%       | 105%      | 915,892   | 749,928   | 94%       | 140%      |
| 車載用         | 40,225  | 62,023  | 37%       | 102%      | 746,796   | 654,993   | 104%      | 155%      |
| その他         | 18,957  | 12,051  | 97%       | 125%      | 169,096   | 94,935    | 68%       | 85%       |



# 10月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2023年10月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

|                   | 単 月     |        |           |           | 1月～当月累計   |         |           |           |
|-------------------|---------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
|                   | 数量      | 金額     | 数量<br>前年比 | 金額<br>前年比 | 数量        | 金額      | 数量<br>前年比 | 金額<br>前年比 |
| <b>全電池合計（輸 出）</b> | 159,280 | 67,006 | 77%       | 98%       | 1,787,225 | 593,893 | 84%       | 98%       |
| <b>一次電池計</b>      | 89,198  | 3,423  | 91%       | 99%       | 884,828   | 30,243  | 80%       | 93%       |
| マンガン              | 19      | 0      | -         | -         | 54        | 8       | -         | -         |
| アルカリ              | 8,536   | 196    | 72%       | 79%       | 103,057   | 2,127   | 75%       | 84%       |
| 酸化銀               | 43,339  | 1,257  | 80%       | 92%       | 417,004   | 10,637  | 84%       | 102%      |
| リチウム              | 37,303  | 1,933  | 116%      | 106%      | 364,312   | 17,240  | 78%       | 97%       |
| 空気亜鉛              | 0       | 0      | -         | -         | 400       | 9       | -         | -         |
| その他の一次            | 0       | 37     | 94%       | 103%      | 0         | 222     | 20%       | 13%       |
| <b>二次電池計</b>      | 70,082  | 63,582 | 65%       | 98%       | 902,397   | 563,650 | 88%       | 98%       |
| 鉛蓄電池              | 143     | 1,266  | 94%       | 103%      | 1,181     | 10,097  | 82%       | 91%       |
| ニカド               | 239     | 84     | 241%      | 142%      | 2,207     | 767     | 77%       | 100%      |
| ニッケル鉄             | 0       | 0      | -         | -         | 0         | 0       | -         | -         |
| ニッケル水素            | 11,091  | 15,478 | 256%      | 144%      | 85,465    | 116,342 | 80%       | 110%      |
| リチウムイオン           | 48,972  | 36,092 | 52%       | 95%       | 748,301   | 358,909 | 91%       | 109%      |
| その他の二次            | 9,637   | 10,663 | 118%      | 73%       | 65,242    | 77,535  | 65%       | 62%       |
| <b>全電池合計（輸 入）</b> | 137,692 | 56,618 | 79%       | 135%      | 1,212,374 | 446,389 | 86%       | 129%      |
| <b>一次電池計</b>      | 130,315 | 2,677  | 79%       | 89%       | 1,137,830 | 22,900  | 86%       | 98%       |
| マンガン              | 7,393   | 152    | 99%       | 121%      | 92,166    | 1,565   | 104%      | 122%      |
| アルカリボタン           | 2,095   | 24     | 68%       | 77%       | 25,068    | 234     | 93%       | 91%       |
| アルカリその他           | 103,350 | 1,642  | 74%       | 75%       | 877,875   | 13,531  | 84%       | 92%       |
| 酸化銀               | 94      | 5      | 196%      | 208%      | 1,705     | 68      | 89%       | 92%       |
| リチウム              | 13,013  | 724    | 108%      | 127%      | 97,522    | 5,939   | 84%       | 101%      |
| 空気亜鉛              | 4,369   | 91     | 121%      | 100%      | 43,473    | 1,028   | 101%      | 105%      |
| その他の一次            | 1       | 39     | 20%       | 415%      | 23        | 534     | 47%       | 185%      |
| <b>二次電池計</b>      | 7,377   | 53,941 | 79%       | 139%      | 74,544    | 423,489 | 87%       | 132%      |
| 鉛蓄電池              | 808     | 4,739  | 96%       | 99%       | 7,595     | 44,828  | 97%       | 105%      |
| ニカド               | 103     | 225    | 114%      | 128%      | 522       | 1,947   | 82%       | 115%      |
| ニッケル鉄             | 0       | 0      | -         | -         | 0         | 0       | -         | -         |
| ニッケル水素            | 1,837   | 425    | 75%       | 73%       | 17,727    | 4,325   | 81%       | 86%       |
| リチウムイオン           | 4,577   | 42,116 | 78%       | 138%      | 48,357    | 316,746 | 88%       | 128%      |
| その他の二次            | 52      | 6,436  | 88%       | 226%      | 343       | 55,642  | 78%       | 226%      |